

事業所名

キラキラ東仙台

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念	安心、安全に、且つ利用者の発達段階にきめ細かく対応した支援を行う環境を整える						
支援方針	日常生活の中で自ら各動作の向上に取り組む、日々の日課、時間、ルール、約束を守れるなどを楽しく過ごしながら学んでいく。個々の特性や能力、理解度に合わせて日常生活の中で自ら行うべきことの理解と生活の意欲が高まるよう、本人の意向や配慮に留意しながらも集団生活を送る楽しさや個人の表現を楽しむ事を培えるようにすすめる。						
営業時間	放課後	10 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
営業時間	休校日	8 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	時間管理として1日のタイムスケジュールや集団活動はもとより、個々の理解力に合わせて低学年には個々の目標・時間・1日のスケジュールを本人と決めて行っています。日常のルーティンを行うことで生活上に必要な事を自分で行えるようにしていく様に、衣類の着脱や食事などの日常生活動作の向上に繋げています。活動の中で手指の向上を行っていく工作、本人意向によるそれぞれの創作活動を行っています。食事では菓子・昼食作りを行い、夏には流しそうめんや夏野菜を使用したり、秋には芋煮会を行う等季節に合わせた調理も行っています。高学年では性教育・身だしなみ・PCの入力、巧緻性の高い工作を行う方もいます。					
	運動・感覚	日々の活動の中で、トランポリン、バランスボール、ミニゲーム、工作活動、レクリエーションなどで物に触れたり、必要に応じて理学療法士や作業療法士を通じて運動・感覚を養えるよう行っています。また公園やコミュニティセンター等民間施設を利用して室内外での運動ったり、科学館や遊戯施設を利用し遊びや工作、動物と触れ合う等様々な体験などを行っています。					
	認知・行動	自身の判断や集団での適応が深まり向上出来るよう日常の中でレクリエーションを通して行うようにしています。本人の「決断、判断、選択」を尊重しながらも、「まあいいか、しかたないか」と思うこと(受け入れること)ができるのかが一番難しい方が多い為、トークンシステムを行なながら支援を行っています。”快”の状態で自身の判断を受け入れても実際は「負けたくない、失敗したくない、不安、苦手意識」などから対人・集団での適応や関係性の構築に時間がかかる傾向です。本人が認知する理解を受け入れ、行動に移すまで様々な対人・集団・環境での体験、失敗を経験しながら「失敗は成功のもと」として受け入れられるよう、室内外で個々の理解力に合わせて集団でのルールやマナーに触れられるよう機会と環境を整えています。					
	言語 コミュニケーション	日常の中で言葉に関わる、コミュニケーションを介するレクリエーション、地域との関わりや外出時等の中で実践しています。他者との関わりにおける挨拶、言葉でのやり取りを含めて体験から適度なコミュニケーションが図れるようすすめています。言語聴覚士の個別訓練も必要に応じて行っています。また心理士介入の下職員が一人一人の様子を把握し、言語に限らず、言葉選び、適度なコミュニケーションの良好な状態へ向かうよう日々の関わりから支援に当っています。					
	人間関係 社会性	他者との関わり、集団行動、参加が適切で適度なものとなるよう、日々のレクリエーションや日常の中で実践しています。 「100か0か」の思考や個々の特性等にもより理解が深まるには時間を要場合がありますが、相手との関係性が構築されることで必要な集団生活を送り、個々や集団として子どもたちは日々実践と失敗、成功を重ねて着実に集団生活を送れるようになってきています。					
家族支援		本人の意向、意思決定を大事にする為、日常的に情報共有、連携を深めています。日常生活や学校の中での困り感に対して相談援助を行い、家族全体としての支援を深め、本人理解が進むなどの点に留意しています。		移行支援	日常的に学校や他放デイとの情報共有や連携に努めて必要に応じた連携会議を経て支援の共有と統一に留意しながら深めています。計画相談との連携、進学、今後についてもそれぞれ進めています。		
地域支援・地域連携		必要に応じて担当者会議、連携会議などで情報共有や連携を深めています。計画相談との連携、地域においてはレクリエーションや外出などを通して、地域行事の参加やスポーツ行事に参加するなどしています。また、ボランティアの方に来ていただき、マジックや音楽鑑賞、腹話術等の機会も得ています。		職員の質の向上	理学、作業、言語、心理などの専門職からによる知見を内部研修で学んでいます。また外部研修も必要に応じて参加しています。また日々の共有と相談、ミーティングの機会を設けています。活動についてはパートも含めて全員で企画・立案・実施・振り返りを行っています。		
主な行事等		季節の行事(お花見、夏祭り、芋煮、初詣等)、調理レク、工作、外出、運動レク、ゲーム、お買い物体験、避難訓練、卒業・進学進級祝い 等					